

11 大妻中野高等学校

自由曲：「アンソロジーⅠ」から ～序・泣いているきみ～

○課題曲○

- フレーズの流れ、ラインが美しく、響きも明るく、調和しています。低音域でも無理をしていない点、とても素敵。メゾ、アルトのバランスがよく考えられていて、縦のバランスも良好でした。たたくまいが美しい、清く正しい！？演奏でした。Bravissimo！！
- とても安定感がある美しいハーモニー。ソプラノがとても充実していて、表情も豊かです。いつもソプラノが音楽をリードしているので、やや音楽が平面的になるともいえます。音楽は立体で、中・低音も主役です。
- とても丁寧に仕上がっていて、かつ、濃い表現で、（それなのに）くどくないので、この作品に相応しく思いました。気持ちを揺さぶられました。
- 明るい美しい響がとっても印象的。伸々とした表現も Good。サウンドにもう少し明暗があると、パレットがもっと広がると思う。Sop.が音色的にも音量的にも目立ち過ぎかな？？
- 伸びやかによく練られた女声のユニゾンが美しくホールに響きわたりました。八分音符と♪をしっかりと歌い分けてつくってましたね。
Eのトーンの変化 Excellent！
Mのことばのさばき とっても良かったです。
b,88 リズム より正確に。
R 息の流れ、さらにゆとりのあるものであると効果的になると感じました。

○自由曲○

- ないている、むねのなかの など、e母音が少し横に開く点が少し気になりました。どのパートも、曲やことばに合った色付け、自発的な歌い口、曲が喜んでいるようでした。何も文句ありません！！
- 曲も美しく、演奏も安定感のある美しいハーモニー。聴いていて大変心地よい時間でした。あえていうと、課題曲と同じで、全体ソプラノがリードしているために、やや色調がひとつになりやすい。曲の色彩、立体感をもう一段出していただけたらさらに素晴らしいと思いました。
- 声の艶が音楽表現と一体化していて、濃密な表現が生まれていました。心が震える演奏！
- ここでも伸びやかな歌声と表現が素敵。でもやっぱり Sop.が輝き過ぎかな。バランスに注意してくださいね。
- とても良くハーモニーしていますが、b,1～2の作り方は更なる工夫がほしいと感じました。ホールが女声合唱特有の響きで満たされました。P10の弱音も良かったです
b,63-70のあたりより声がやわらかくハーモニーすると、さらなる高みへと上るはず